

MODEL 19036



## 巻線部品総合試験器 MODEL 19036

### ポイント1 総合試験

インパルス (6kV)、  
耐圧 (5kVac/6kVdc)、  
絶縁抵抗、巻線抵抗をこの1台で試験する  
ことができます。

### ポイント2 マルチチャンネル試験

マルチポートにより最大10chまで同時試験することができるので、試験時間やコストの削減に貢献します。

### ポイント3 多機能

モータ、トランス、ヒータ関連の巻線部品の安全試験に必要とされる各種試験がこの1台で行えますので、開発から品質管理のみならず、生産管理にも適用させることができます。

### ポイント4 高信頼性試験

巻線部品の一般敵な製造ラインでは、L, C, Rや巻線比、位相などを低電圧のみで試験するか、コイル間、コイルコア間、コイルメタルカバー間が絶縁されていることを高電圧で試験することが多いですが、安価な試験器では検出しにくいレイヤーショートやクロスワイヤーショート、ピンショートなどを独自の回路技術により、確実に検出します。

### ポイント5 高圧インパルス試験

市場は高電圧用途の巻線部品を求めてい  
ます。その絶縁耐性を保証するためには、  
インパルス試験が必要です。

### ポイント6 独自の4端子設計

独自のドライブ／センスの4端子試験  
(Patent) を採用することで精度を確保し  
ます。

### ポイント7 マルチスキャニング機能

本体に内蔵されている10chマルチポートスキャニング機能(4端子設計)により、三相モーターであっても一度に3個まで同時に試験することができます。更にオプションの16chスキャナーを最大2台まで増設することでトータル40chのスキャニング試験ができます。

### ポイント8 高速コンタクトチェック

HFCC (High Frequency Contact Check) により試験中の接触不良や内部短絡を検出し、試験の品質向上に貢献します。

## 特長

- 5 in 1総合試験機能
- AC耐圧
- DC耐圧
- 絶縁抵抗 (5kV)
- インパルス (6kV)
- 巷線抵抗
- インパルス試験高速サンプリング (200MHz)
- 4端子法巷線抵抗試験 (10ch)  
△/Y モータ巷線計算
- 高速コンタクトチェック (HSCC)
- 16chスキャンボックス (オプション)
- 波形保存及び画面ハードコピー機能
- カラー及びグラフィカル表示画面
- LAN、USB、RS-232、Handlerインターフェース (標準)
- GFI人体保護
- CEマーク



**Chroma**



## 耐圧試験 FLASHOVER DETECTION 電気フラッシュオーバー検出 (ARC)

Flashoverの検出機能が装備されています。

Flashoverとは絶縁材料の内部あるいは表面が高電圧によって放電する現象のことです。被測定物は本来の絶縁耐性が破壊されることで瞬時もしくは非連続的な放電を起こし、製品はアーカ放電を発生することで損傷を受けることになります。

単に漏れ電流を試験するだけではこの不良現象を検出することはできないため、印加電圧や漏れ電流の変化率による検出が必要です。このため、Flashover検知は耐電圧試験に必要かつ不可欠な試験項目の一つといえます。

### インパルス試験

『インパルス試験』は『非破壊試験』であり、低エネルギーのパルス電圧を高速に被測定物に印加し、標準良品の波形と照合することで良否判定を行う試験です。

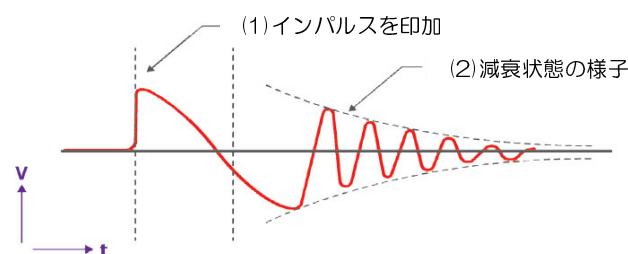
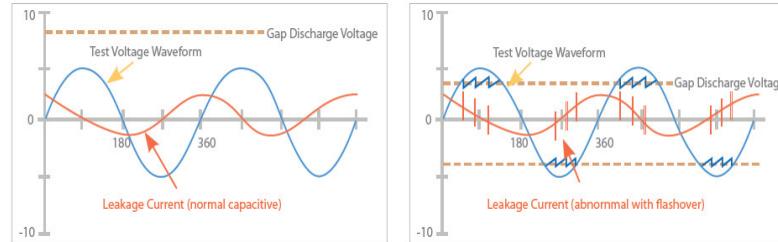
主な目的は巻き線部品の潜在的な欠陥を早期に発見することです。

例えば、レバー層間短絡、アーカ又は検知し難い部分放電等です。

判定モード

- 波形面積比較 (AREA SIZE)
- 波形差分面積比較 (DIFFERENTIAL AREA)
- 波形フロッター検出 (FLUTTER DETECTION)
- 波形二次微分検出 (LAPLACIAN DETECTION)

二次微分法で最大放電量を計算することで不連続信号を検出して照合します。



### 巻線抵抗測定機能

#### ■ 直流抵抗 (DCR) 測定 (2端子/4端子)

2端子/4端子法の直流抵抗測定が選択することができます。特許出願中の1Ochマルチポートスキヤニング設計で4端子法で直流抵抗を測定します。

モーターやトランスなどの複数層巻線サンプルにたいして高精度な測定を可能にします。測定範囲は $0.1\text{m}\Omega \sim 500\text{k}\Omega$ です。

#### ■ 直流抵抗平衡判定 (DCR Balance)

三相巻線モーターの直流抵抗が不平衡な場合、回転不平衡となり長期信頼性にかかる品質不良になります。直流平衡判定はその最大値と最小値との差分が設定範囲を超える場合は不合格とする。モーターのような長期信頼性試験の補強試験機能です。

#### ■ 温度補償機能 (Temp Compensation)

小さな直流抵抗を測定する場合、測定時の温度により測定値が変わることがあります。このため温度補償機能 (Temp Compensation) を装備しています。温度補償計数により直流抵抗値を標準温度時の測定値に変換し温度による影響を低減させます。

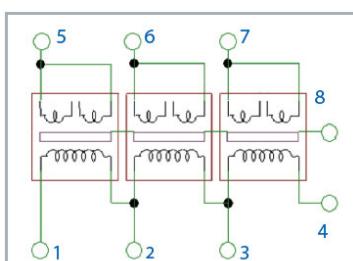
### コンタクトチェック機能

#### ■ 高速コンタクトチェック HIGH SPEED CONTACT CHECK (HSCC)

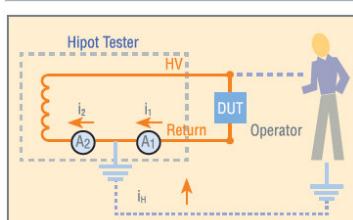
電気安全試験の回路がオープンの状態では不良品を良品に判定することになります。また短絡の状態も早期発見することで試験治具や試験設備へのダメージを防ぐことができます。HSCCは被測定物の回路に正常に接触しているかどうかを高速にスキャンします。よって電圧試験を実施する前の接触検査をより速く行うことができ、高周波コンタクトチェック (HFCC) 及びオープン短絡検知OSC (特許番号254135) 等の機能により、巻線が内部コアと接触不良もしくは短絡かを検知することができます。

### サブステップ機能 (SUB STEP)

■ 被測定物を並列して測定する場合は電流の上・下限値を正確に設定できなければ不良品を市場に流出させてしまうことになる。また一旦不良品として判定された製品が次のプロセスで測定され続けることはコストの無駄につながります。そこでSUB STEPにより並列測定時のシーケンス編集を行うことができるため、不良判定された製品を次のプロセスに入れるかどうかのトリガー条件を設定することができます。



例 STEP1 : AC耐圧 / pin1 to pin5, 6, 7  
SUB STEP1.1 : AC耐圧 / pin1 to pin5  
SUB STEP1.2 : AC耐圧 / pin1 to pin6  
SUB STEP1.3 : AC耐圧 / pin1 to pin7



### 人体保護回路 GFI

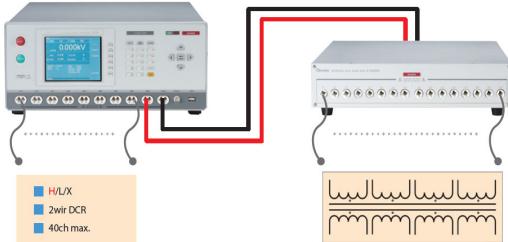
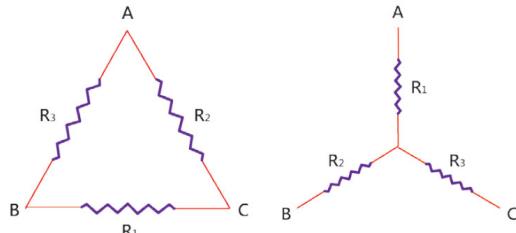
GFI人体保護機能を有し作業員の安全を確保します。突発的な人体感電事故が発生した際はGFI機能により瞬間に試験器の出力電圧を遮断し作業員の感電事故を防ぎます。

GFI機能はアース (Earth GND) から戻ってくる電流 (operator) とLOW側電流 (device) を比較し $0.5\text{mA}$ より上回る場合は瞬時に出力電圧を遮断します。

## アプリケーション

### 巻線部品： $\Delta/Y$ モーター、FAN、コイル

EV用モーター やセンサーモーターなど全ての巻線部品は、国際規格JB/T 7080によって規定されている生産工程の品質を確認するためにインパルス、耐圧、巻線抵抗試験を行う必要があります。特に10chマルチポートスキャニングの各chにはドライブとセンスの4端子法を採用していますので巻線抵抗を精度よく試験することができます。また三相モーターにおいても3個同時に試験することができます。



#### ■Y結線モーターの試験項目

- HSCC/OSC
- 巷線抵抗試験
- インパルス試験
- 耐圧-SUB STEP試験

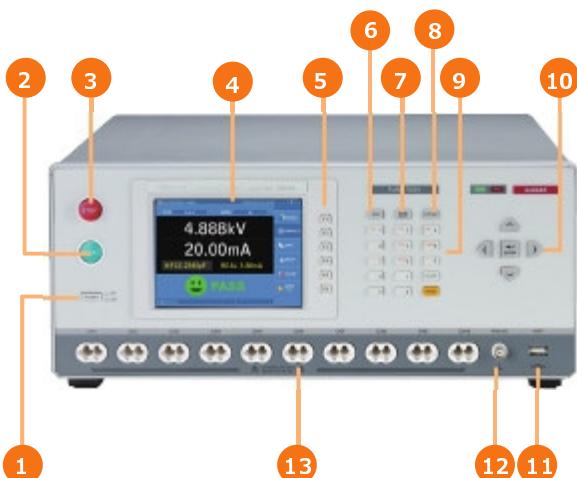
#### ■ $\Delta$ とY結線モーター

Y結線と $\Delta$ 結線モーターの巻線に対して直流抵抗は直接測定できない課題にたいし、巻線抵抗計算機能によってR1, R2, R3の数値を得ることができます。

#### ■40ch増設試験

オプション(A190359)の16chスキャナはそれぞれのchでH(高圧出力)、L(参考点)、Off(無設定)の設定ができます。スキャナを増設することで多ピン製品や小ロット多品種の製品試験に最適で特にセル生産方式の作業性を向上させます。

## 本体及びスキャナーボックス



- |                 |                       |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 電源スイッチ       | 8. システムキー             |
| 2. 開始ボタン        | 9. データエントリーキー/プログラムキー |
| 3. 停止ボタン        | 10. 方向及び入力キー          |
| 4. LCDカラーディスプレー | 11. USB保存インターフェース     |
| 5. ファンクションキー    | 12. Rtn/Low側          |
| 6. テストキー        | 13. 測定端子              |
| 7. Main indexキー |                       |



SCANインターフェイス  
外部の16chスキャナーボックス  
(オプション)を制御



Device port

LAN port



PCからLANやUSB-H portを介して遠隔操作

RS-232インターフェイス

Handlerインターフェイス



RS-232やHandlerインターフェイスを介して生産自動化設備と接続

